

特集

精神科訪問看護を

始めよう！ 深めよう！

特化型／非特化型の知恵と技

「病院・施設から地域へ」という流れが、精神科領域にも広がっています。地域に暮らす精神疾患や精神障害のある人が増えていきます。

高齢化も進み、身体疾患を合併する人も多いのが特徴です。

精神科を専門とする特化型ステーションはもちろん、

高齢者の身体ケアなどを主としてきた非特化型ステーションにも、

精神科訪問看護への取り組みが期待されています。

2012年度診療報酬改定では、「精神科訪問看護基本療養費」も新設されました。

精神科ならではの知恵と技が求められると同時に、

基本は、在宅・地域での生活・人生（の回復）を支えるという、

訪問看護共通の醍醐味のなかにあるようです。

精神科看護の経験があるスタッフもいないし、どう対応しているのか……

と及び腰のステーションでも、リカバリー（*Recovery*）を支援する知恵と技をすでにきつともっている。

「うちでも始めてみよう！」と踏み出す勇氣と、

「こうすればもっと深まる！」というやる気が出てくる特集です。

その先にある「リカバリー」の輪郭が見えてきます。

